

ばい煙発生施設の排出基準等に係る立入検査

横山新紀 石井克巳 堀本泰秀 内藤季和 井上智博 渡邊剛久 市川有二郎

2015 年度は大気汚染防止法に基づくばい煙発生施設に対する立入検査を 4 事業所 4 施設で実施した。

また改善確認立入検査を 2 事業所 2 施設で実施した。結果概要は下表のとおりであり、改善確認立入検査のうち 1 事業所 1 施設でばいじん濃度が排出基準値を超過した。

当施設では煙道内部の清掃や破損個所の補修によ

るばいじん飛散抑制や過剰空気流入による燃焼温度低下防止を図り、ばいじん濃度改善を目指したが、不十分な措置だったため排出基準値を再び超過した。そこで、当該事業者はさらに追加でバーナー交換、不完全燃焼防止用に燃焼空気配管の追加を行う改善策を実施した。

表 2015 年度立入検査結果

対象施設名	ばいじん		窒素酸化物		硫黄酸化物		ガス分析		煙道条件				備考
	換算濃度 ($\text{g}/\text{m}^3_{\text{N}}$)	排出量 (kg/h)	換算濃度 (ppm)	排出量 ($\text{m}^3_{\text{N}}/\text{h}$)	濃度 (ppm)	排出量 ($\text{m}^3_{\text{N}}/\text{h}$)	CO_2 (%)	O_2 (%)	水分 (%)	温度 ($^{\circ}\text{C}$)	湿りガス ($\text{m}^3_{\text{N}}/\text{h}$)	乾きガス ($\text{m}^3_{\text{N}}/\text{h}$)	
ボイラー1	0.137	0.92	97	0.65	174	1.9	6.6	11.1	42.8	230	19,000	11,000	改善確認
廃棄物焼却炉1	0.357	3.9	31	0.34			5.5	13	28.6	72	19,000	13,000	改善確認
ガスタービン1			4.6	1.8			3.3	15.3	6.6	119	390,000	370,000	
ボイラー2	< 0.005	0.8	29	4.8	1.2	0.19	15.2	4.7	21.9	175	210,000	160,000	
焼結炉1	< 0.005	< 4.4	93	74	< 1	< 89	6.3	15.2	11.7	132	1,000,000	890,000	
ボイラー3	< 0.005	1.5	51	15	76	23	12.7	6.6	7.3	181	340,000	310,000	